

法蔵館書店ニュース 7月

目次

話題の本	P1	特集1: ㊟「法蔵館書店ニュース」300号達成!	P16~17
法蔵館新刊案内	P2~3	特集2: 「山岳信仰」山の神秘とは!	P18
法蔵館刊行予定案内	P3~4	お知らせ	P19
法蔵館書店のおすすめ本	P4~15	法蔵館書店ベスト10・	
		メール配信サービスご案内	P20

★お知らせ★7、8月の書店休業日

7月のお休み: 6日・13日・20日・27日

8月のお休み: 3日・10日・13日~16日(お盆休み)・17日・24日・31日

話題の本

●朝日新聞[関西版・夕刊](2025/6/19)

『仁左衛門花実抄』

宮辻政夫著・四六判・240頁・2,750円
ISBN: 978-4-8318-5657-9

●中外日報(2025/6/13)

『奈良・平安彫刻の文化史的研究』

井上一稔著・A5判・860頁・24,200円
ISBN: 978-4-8318-6334-8

●文化時報(2025/6/13)

『統一教会・現役二世信者たちの声
一壁の向こうの言葉を聴く』

瓜生 崇著・四六判・244頁・1,980円
ISBN: 978-4-8318-5729-3

●名古屋御坊(2025/6/10)

『近代日本の仏教と福祉』

一公共性と社会倫理の視点から』
井川裕寛著・A5判・380頁・5,500円
ISBN: 978-4-8318-5578-7

2刷

●国際貿易(2025/6/10)

『モンパとブロクパの衣装民族誌』

ーアルナーチャル・プラデーシュ西部、ブータン東部、チベット南部』
脇田道子著・ティモテウス・アドウリヤヌス(ティム) ボット寄稿
A5判・272頁・3,630円・ISBN: 978-4-8318-6294-5

●日蓮宗新聞(2025/6/1)

『ストレスに効く 仏教の話』

本間大智著・四六判・152頁・1,650円
ISBN: 978-4-8318-2365-6

●月刊住職 6月号(2025/6/1)

●仏教タイムス(2025/5/22)

『近代仏教儀礼論序説』

武井謙悟著・A5判・480頁・6,050円
ISBN: 978-4-8318-5575-6

●読売新聞: 辻田真佐憲さんのポケットに3冊(2025/5/30)

法蔵館文庫 『谷口雅春とその時代』

小野泰博著・島園 進解説・文庫判・384頁・1,650円
ISBN: 978-4-8318-2691-6

●週刊読書人(2025/5/30)

『近代日本の仏教思想と〈信仰〉』

呉 佩遥著・四六判・264頁・3,300円
ISBN: 978-4-8318-5588-6

●日本近代文学 112集(2025/5/15)

●比較文学 第67巻(2025/3/31)

『新発見 書簡で読み解く 軍医森鷗外』

一後輩軍医佐藤恒丸に問う海外情勢』
石川 肇・林 正子・松田利彦編・A5判・284頁・2,750円
ISBN: 978-4-8318-6285-3

祝
受賞!

柴 佳世乃先生……第42回 田邊尚雄賞 受賞!

『仏教儀礼の音曲とことば』

ー中世の〈声〉を聴く』

柴 佳世乃著・A5判・784頁・9,900円・ISBN: 978-4-8318-6283-9

ためし読み



法蔵館文庫

◆増訂 京都地蔵盆の歴史

【日本史／民俗】

村上紀夫著・文庫判・304頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-2701-2

祇園祭などと並ぶ京都の夏の風物詩・地蔵盆。文献史料と実地調査の成果を用いて、京都の人々も意外と知らないその歴史を紹介する。

■目次

- 序 章 地蔵盆の風景
- 第一章 京都のお地蔵さま
- 第二章 地蔵祭のはじまりと京都
- 第三章 近世都市京都と地蔵祭
- 第四章 近代の地蔵祭
- 第五章 地蔵盆の近現代 ほか

ためし読み



◆きもの

【民俗学】

瀬川清子著、畑中章宏解説・文庫判・320頁・1,540円
ISBN:978-4-8318-2702-9

柳田國男の薫陶を受けた著者が生活のなかで着衣された「きもの」とその背後にある民俗を丹念に掘り起こした名著。

■目次

- しなめの 服装問題の根底に
- ふじ袴 よこたわるもの
- 麻衣 糸機之道
- 麻布から綿布へ 袖
- 仕事着 寝具と寝室と、藁と綿 ほか

ためし読み



◆女の信心——妻が出家した時代

【日本史／仏教／女性史】

勝浦令子著・文庫判・320頁・1,540円・ISBN:978-4-8318-2703-6

古代から中世の婚姻・出産・育児・家事という女性の日常や死と死後の世界に結びついた習俗と信仰から日本人の信仰を明らかにする。

■目次

- 序 女の信心史
- 第一章 尼削ぎ攷—髪型からみた尼の存在形態
- 第二章 妻の出家・老女の出家・寡婦の出家
—古代の事例を中心に
- 第三章 女性の発心・出家と家族
—中世後期の事例を中心に ほか

ためし読み



◆禅者としての鈴木大拙

【仏教】

塚崎直樹著・四六判・272頁・2,860円・ISBN:978-4-8318-6293-8

僧侶ではなく、学者でもない。鈴木大拙とは何者か。柳宗悦、岡村美穂子ら七人の言説を丹念に追ひ、禅者大拙の姿を浮き彫りにする。

■目次

はじめに

西田幾多郎と鈴木大拙

昭和天皇と鈴木大拙

鶴見俊輔と鈴木大拙

柳宗悦と鈴木大拙

秋月龍珉と鈴木大拙

曾我量深と鈴木大拙

岡村美穂子と鈴木大拙

ためし読み



◆幡谷明講話集 第6巻 浄土論註講義 下

【仏教／真宗】

幡谷 明著・A5判・284頁・4,400円・ISBN:978-4-8318-3458-4

曇鸞研究の第一人者である著者が『浄土論註』の全容を解き明かす。親鸞教学の思想史的解明に尽力した「幡谷法座」の集大成。

■目次

第七章 願生浄土の実践

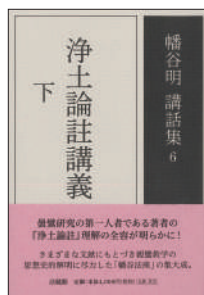
第八章 浄土教における菩薩道の展開

第九章 仏の楽しみが無尽蔵に得られる世界

第十章 還来穢国の諸相

あとがき(第六巻編集担当 内藤円亮)

ためし読み



全巻完結!

法蔵館刊行予定案内

〈2025年8月 刊行予定〉

◆女の力——古代の女性と仏教

法蔵館文庫

西口順子著・文庫判・280頁・1,430円・ISBN:978-4-8318-2704-3

【仏教史／女性史】

古代～中世日本において女性たちは仏に心を寄せ、救いにあずかりたいと願い、寺に詣でて祈り、僧に頼んだ。仏教の教説と女性とのかかわりの歴史を史料から丹念に解き明かす。

◆語られた親鸞

法蔵館文庫

塩谷菊美著・文庫判・327頁・1,430円・ISBN:978-4-8318-2705-0

【真宗／文学】

浄土真宗の祖・親鸞の伝記物語は、いかにして誕生し変容してきたのか。鎌倉時代から近代文学との関わりまで、時代を追って読み解き、親鸞に託された人びとの思いを探る。

◆承香殿の女御

——復原された源氏物語の世界

法蔵館文庫

角田文衛著、上原作和解説・文庫判・240頁・1,210円・ISBN:978-4-8318-2706-7 【日本古代史】

一条天皇女御・「悪霊左府」顕光の娘、藤原元子。平安朝の栄華の影で、その数寄な運命を生き抜いた「女の一生」を、考古学・文献史学を駆使し鮮やかな筆致で蘇らせた名著。

◆従容録に学ぶ

——深く生きるための100の禅ものがたり

椎名宏雄著・四六判・予420頁・2,750円・ISBN:978-4-8318-7800-7

【仏教／禅】

時代を超えて語り継がれる禅のこぼれを九十歳の禅僧が奥深く愉快地に解きほぐし現代に伝える一冊。ものごとの本質を見つめ直すことばが日々の暮らしに智慧の灯をともし。

◆比叡山延暦寺僧墓総覧(全3巻)

小川善明著・B5判・総1,264頁・93,500円・ISBN:978-4-8318-7793-2

【仏教／歴史】

比叡山山内に点在する約2500基の僧墓を本邦初踏査。全墓の写真、墓碑銘、詳細な地図を付す比叡山史の根本資料！ 序文＝第258世天台座主・大樹孝啓。推薦＝末木文美士

◆増訂 日本占領と宗教改革

岡崎匡史著・A5判・540頁・8,250円・ISBN:978-4-8318-5587-9

【宗教／戦後史】

GHQ占領下で進められた宗教政策の実態を、緻密な史料調査と壮大な視野で読み解く。入手困難となっていた日米関係史の秀作に改訂をくわえ、付論を増補した決定版。

法蔵館書店のおすすめ本

◆唯識——心の探求12話

多川俊映著・四六判・301頁・3,080円〈笠間書院〉

阿修羅像の寺で知られる奈良の興福寺の元貫首の著者が教える「唯識」の入門書。複雑で難しい唯識哲学を諸仏典や諸文芸などでイメージを呼び起こしながら理解を深めていく、著者ならではの解説で初めて唯識を学ぶ人にも無理なくついてこれる1冊である。

■目次

1話 唯識仏教とその祖師たち

2話 ささまざまな心の捉え方

第一章 表面心の探求

3話 前五識 五つの感覚世界

4話 第六意識は「わが心」から



◆インド哲学の万華鏡

桂 紹隆監修・片岡 啓・護山真也編・四六判・303頁・3,850円〈春秋社〉

インド哲学の各学派の研究者から新進気鋭の専門家を結集し、インド哲学に興味のある哲学好きに向けて、西洋哲学とのつながりを意識しながら、存在や世界、認識や言語や論理を対象にそれぞれの思想をできるだけ平易に解説する。

■目次

はじめに 片岡 啓

Ⅰ 何が存在するのか？

Ⅱ いかに認識するのか？

Ⅲ いかに言表するのか？

コメント 哲学東西対話2.0 β版 出口康夫



◆現代ヨーガ論

伊藤雅之著・四六判・275頁・2,750円〈春秋社〉

フィットネスとして親しまれているヨガはどこから来たのか？日本にはどう広まったのか？ヨガの根拠とされる経典にはどんなことが書かれているのか？資本主義やコロナ、セクハラ問題などにヨガはどう向き合ったのか？網羅的にヨガについて学べる一冊。

■目次

はじめに——現代ヨーガはどこから来たのか？

第一章 現代ヨーガの誕生と展開——ヨーガ再発見から体操ヨーガまで

第二章 現代ヨーガの二つの聖典

——『バガヴァッド・ギーター』と『ヨーガ・スートラ』

第三章 ハタ・ヨーガと現代ヨーガの身体観・実践法

第四章 現代社会とヨーガ——現代ヨーガの光と ほか



◆慈しみ主義——ブッダの科学が描くもうひとつの地球

アルボムッレ・スマナサーラ・ハナムラチカヒロ著・四六判・251頁・2,640円〈河出書房新社〉

スマナサーラ長老とハナムラチカヒロによる濃密な対談記録。宗教、科学、人間、地球、宇宙まで壮大なテーマで次の世界の指針を示す。

■目次

対談1 宗教と科学 ブッダの教えは総合科学か？

(専門化する前の若い人々へ；情報と自己管理 ほか)

対談2 地球と社会 これからの環境をどう考えるか？

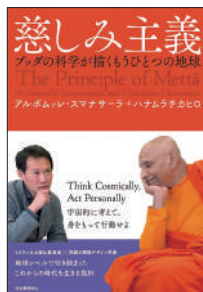
(目に見えない環境問題；陰謀はキリがない ほか)

対談3 宇宙と法則 見えないものをどう見るか？

(宇宙のパターン；物理法則が当てはまらない世界について ほか)

対談4 時間と心 我々とはどういう存在か？

(時間は存在しない；サブリミナルと暗示と洗脳 ほか)



NHK「100分de名著」ブックス

◆西田幾多郎 善の研究——日常で深める哲学

若松英輔著・四六判・151頁・1,210円〈NHK出版〉

人間存在の根本的な問いを追求した本書は、難解なことで知られている。しかし、4つの章を逆から読めば、意外なほど腑に落ちる。知と愛、善、純粹経験、實在、絶対矛盾的自己同一、5つの鍵語を私たちの日常生活に落とし込み、身近なところから哲学的実感を捉えなおす、最も分かりやすい入門書。

■目次

はじめに 「哲学」という新しい「価値」

第1章 生きることの「問い」

第2章 「善」とは何か

第3章 「純粹経験」と「實在」 ほか



◆ドイツ観念論と京都学派の哲学

——ケルン大学・チュービンゲン大学講義録

大橋良介著・A5判・354頁・4,950円〈ミネルヴァ書房〉

本書では、ケルン大学、チュービンゲン大学での講義を基に、ドイツ観念論と京都学派という思想史上の双峰を同時に見ることで、西洋哲学を哲学そのものと同一視する図式に問いを投げかけ、京都学派の新たな位置づけを試みる。

■目次

序章 ドイツ観念論と京都学派の六つのファセット

第Ⅰ部 歴史

第1章 革命の時代のドイツ哲学界と東アジアの歴史観

第2章 「神」の歴史か、「絶対無」の歴史か

第Ⅱ部 自然 ほか



宗教のきほん

◆人間にとって神話とは何か

平藤喜久子著・B6変判・205頁・1,870円〈NHK出版〉

世界のあらゆる謎をひらく物語——世界各地に伝えられた神話を、大胆かつ丁寧に比較し、歴史学・人類学・心理学など現代的な知見も加えて読み解き、この壮大なスケールの人間文化の本質と魅力に迫る。明快な語り口に、コラムや写真・図版も充実。「読んで、識る」楽しさに満ちた神話入門。

■目次

序章 神話を知るために

第1章 神について考える

第2章 神話が伝えていること

第3章 神話と歴史はどう関わるのか

第4章 神話から何が学べるのか



◆増補改訂版 道教美術の可能性

齋藤龍一・鈴木健郎・土屋昌明編・A5判・296頁・3,300円〈勉誠社〉

壁画や尊像・道壇などの儀礼空間で使用されるモノ、道教の使うアイテムや護符、経典や書籍など、美術作品や実物資料からのアプローチにより、文献や儀礼研究のみでは描き出すことの出来ない、立体的な道教史を再構築する。

■目次

◎総説

「道教美術」とは何か 鈴木健郎

道教の歴史 横手 裕

◎道教美術の諸相と展開

漢代銅鏡にみえる神話および道教の図像について 李 淞 ほか



角川ソフィア文庫 I424-1

◆チベット史——仏教の国の政治と外交

正木 晃著・文庫判・269頁・1,254円〈KADOKAWA〉

インドから仏教がもたらされるとチベット仏教が成立し、宗教指導者が政治権力を持つようになる。その中で生まれたのが、権力を継承する「転生活仏制度」だった。チベットの歴史は、その宗教を理解していなければ語れない。最初の統一国家誕生から、ダライ・ラマ14世インド亡命までの1400年を、チベット密教研究の第一人者がひも解く、通史の決定版。

■目次

第一章 チベットの民族・言語・領域

第二章 古代チベット（七世紀～九世紀）

第三章 チベットにおける仏教の成熟（一〇世紀～一二世紀）

第四章 モンゴルとチベット（一三世紀～一四世紀）

第五章 仏教の黄金時代（一四世紀後半～一六世紀） ほか



◆老乞食僧の命を繋いで百想——チェンマイの鐘と月の姿

笹倉 明（ブラ・アキラ・アマロー）著・四六判・334頁・2,420円〈論創社〉

一念出家から始まる直木賞作家の生き様の跡。

若き日の日本での様々な出会いと別れを仏道修行の合間に思い出しながら、綴った『老作家チェンマイ托鉢百景』『老修行僧のにんげん界百夜』に続く第3弾の随筆集。

■目次

第一章 メーサー・ヨンという月と年始

第二章 ブルッサー・コムという月の追憶

第三章 ミトゥナー・ヨンという月の路

第四章 カラッカダー・コムという月の法

第五章 シンハー・コムという月の恵み ほか



◆正法眼蔵 全 新講 第二卷

南 直哉著・A5判・394頁・4,620円〈春秋社〉

【創業105周年記念出版】

無常・無我の立場から形而上学的・超越的存在な存在を認めず、存在を生成し行為からなる縁起と実体と錯覚させる言語という原則に基づいて、『正法眼蔵』75巻本+12巻本+「辨道話」など別攝5巻を新しく読み解く、画期的なシリーズ！第二巻は、一類明珠・心不可得・古仏心・大悟・坐禅儀・坐禅箴・海印三昧・空華・光明の巻を収録。

■目次

前言 読みの四原則

- 一における「実体」というアイデアについて
- 二における「実体」の否定と「縁起」
- 三における行為による存在の規定
- 四における言語の作用について

- 正法眼蔵第七 一類明珠
- 正法眼蔵第八 心不可得
- 正法眼蔵第九 古仏心
- 正法眼蔵第十 大悟
- 正法眼蔵第十一 坐禅儀

ほか



◆〈わたし〉を捨てる。——山岡鉄舟に学ぶ「無敵」という生き方

平井正修著・四六判・149頁・1,760円〈佼成出版社〉

幕末から明治期に活躍した山岡鉄舟(剣術家、政治家)が大切に「無敵」(自分にとって最大の敵である“自分の心”をコントロールすること)という思想と仏教・禅の教えに基づいて、エゴイズムの自我意識を手放していくことで、自由で主体的な生き方が実現できると提起する。山岡鉄舟が開いた禅寺・全生庵(東京都台東区)の住職が、悩める若者たちに贈るエールの書。

■目次

- 第一章 「関係」を心得る
- 第二章 自己を調える
- 第三章 幸福の在り処
- 第四章 思い込みを転じる

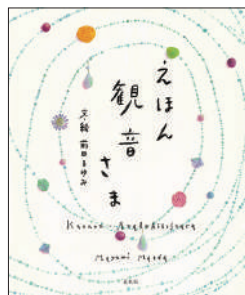
ほか



◆えほん 観音さま

文・絵＝前田まゆみ・B5変判・31頁・1,980円〈春秋社〉

ヴィジュアルとやさしい文章で描く「延命十句観音経」のファンタジー。このお経を声に出して読むといつしか心が和んでいきます。唱えるだけで観音さまが救いの手をさしのべてくださる……。一冊の絵本があなたに寄り添うこころのメッセージ。英文付き。



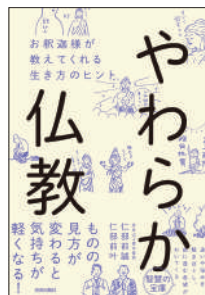
◆やわらか仏教——お釈迦様が教えてくれる生き方のヒント

仁部前誠・仁部前叶著・四六判・253頁・1,980円〈青春出版社〉

実はこんなに使える！身近にあるけど、実はあまりよくわかっていない人のための仏教の入門書です。ネットラジオやXでも発信している今どきのお坊さん兄弟が、仏教の本質とその正しい使い方について、ゆる〜く、だけどキチンと教えてくれます。

■目次

- 序章 あなたの現実はあるあなたの解釈が決めている
- 第一章 意外に使える二千五百年を生き抜いた仏教の智慧
- 第二章 「三毒」を消して心に平穏を取り戻すお釈迦様の教え
- 第三章 近所にあるのに知らないことだらけな「お寺の真実」
- 第四章 教科書には載ってないちょっとディープな仏教の世界
- 第五章 開運、厄年、お葬式……なんとなくやっていた仏教行事の裏側



◆ご神仏からのメッセージが届く！心のフタの開き方

悟東あすか著・四六変判・207頁・1,760円〈徳間書店〉

心のフタが閉じていると、「心の救済システム」が作動しづらくなるのを知っていますか？ フタが邪魔をして、ご神仏からのメッセージが届きにくくなるからです。そんな状態では幸せは遠ざかるばかり。本書を読めば、心のフタがパカッと開いて幸福になれます！

■目次

- プレ第1章 お不動さまと私
- 第1章 ご神仏はいつでもあなたを守ってるで！
- 第2章 不安や心配によく効く薬ってなんや？
- 第3章 失敗と感ずることがあってもいい。絶望はチャンス！
- 第4章 運のいい人になるのは簡単なんやで！
- 第5章 悟東のちょっと不思議な日常奇譚



◆積徳のすすめ

——比叡山40年の修行が教えてくれたこと

宮本祖豊著・四六判・203頁・1,760円〈致知出版社〉

強く生きる四十八の心得。一隅を照らす此れ則ち国宝なり。比叡山十二年籠山行満行者が会得した——「どんな時代」にも通用する生き方。

■目次

- 第1章 人生をさらに強く、豊かに生きる——12の心得
- 第2章 心を磨き、人間として成長する——12の心得
- 第3章 今日から、悩まない、迷わない——12の心得
- 第4章 縁と恩、そして運を味方にする——12の心得



◆GHQは日本の宗教をどう変えたのか

——神道指令について

島田裕巳著・四六判・271頁・1,870円〈育鵬社〉

GHQが命じた神道指令と政教分離の原則。戦後日本の宗教のあり方を規定した「神道指令」の成立過程を検証し、今でも強い拘束力を発揮し続ける条文の意味を考察する！

■目次

- 第1章 神道指令とは何か
- 第2章 国家神道とは何か
- 第3章 マッカーサーは日本のキリスト教化をめざした
- 第4章 神道指令は日本の宗教をどのように変えたのか ほか



NHKブックス1294

◆戦前日本の「聖地」ツーリズム——キリスト・日蓮・皇室

平山 昇著・B6判・350頁・1,980円〈NHK出版〉

本書は、はじめは教養主義エリートの西洋への憧れから生まれ、一般大衆へと広がった「聖地」めぐりのブームが、いかに発展し、社会の中の同調圧力を生み出すに至ったかを解明する試みである。この過程に、「全国の鉄道網の整備によるツーリズムの大衆化」が強く作用したことは、これまで看過されてきたのではないかと——？ 実力派の歴史家が描き出す、瞠目の日本〈感情〉近代史！

■目次

- 序 章 聖地の日本化
- 第一章 「日蓮と基督」——高山樗牛と田中智学の日蓮像
- 第二章 教養主義と日蓮ツーリズム——身延山、富士身延鉄道、高山樗牛
- 第三章 天皇崇敬の〈宗教〉化——大逆事件と天皇の代替わり ほか



SB新書692

◆世界は宗教で読み解ける

出口治明著・新書判・286頁・1,045円〈SBクリエイティブ〉

世界の成り立ちの核心がわかる！ 現代を読み解く教養が身につく1冊。知の巨人、出口治明氏による、宗教を通して世界の動きがわかる本。1万2千年前から人類を形作ってきた宗教を知ることで、現代社会が見えてくる。

■目次

- はじめに 宗教を知れば、世界がわかる
- 第1章 宗教はどのように生まれたのか？
- 第2章 宗教がアメリカの政治で絶大な影響力を持つわけとは？
- 第3章 資本主義の原型をつくった予定説とは？ ほか



◆仏教から読み解く老舗企業「長寿」の不思議

——ブッダの「智慧」がサステナブルな組織を育む

小倉幸雄著・四六判・179頁・2,200円〈サンライズ出版〉

なぜ日本は世界で最も老舗企業が多いのか。その長寿性に影響を与えた仏教について分かりやすく解説し、家訓に込められた仏教精神を明らかにする。

■目次

- 第1章 老舗企業大国「日本」
- 第2章 老舗企業と仏教
- 第3章 仏教への誤解
- 第4章 自称仏教徒から自称無宗教へ
- 第5章 仏教概説 ほか



幻冬舎新書768

◆お布施のからくり——「お気持ち」とはいくらなのか

清水俊史著・新書判・221頁・1,045円〈幻冬舎〉

法事の際にお布施の額を僧侶に尋ね、「お気持ちです」と言われて困ったことはないだろうか。仏教の教えでは「お布施」はサービスへの対価でなく「善業」(よい報いを生むものになる行為)だ。大事なことはお布施をしたいという「意思」= お気持ちなので、僧侶の側から金額を示すことはない。お布施のモヤモヤを解き明かし、形骸化した現代日本仏教に問題提起する一冊。

■目次

- 第一章 お布施の起源と役割—初期仏典を中心に
- 第二章 少ないお布施で大きな功德を得る方法
- 第三章 在家化する日本仏教とお布施
- 第四章 日本仏教におけるお布施と悟り
- 終章 現代におけるお布施の意義を再定義する ほか



◆節談説教 第31号

節談説教研究会編・A5判・98頁・880円〈節談説教研究会〉

〈主な内容〉

松島法城先生追悼

松島法城先生略歴

弔辞

布教使としての心得

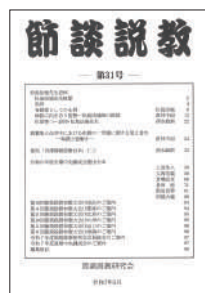
物語に向き合う姿勢—松島法城師の節談

巨星墜つ—哀悼・松島法城先生

親鸞聖人在世中における布教の一形態に関する覚え書き

—和讃と絵解き—

復刻「田淵静縁説教台本」(二) ほか



◆中世伊勢神宮の形成と地域社会

勝山清次著・A5判・439頁・15,400円〈塙書房〉

中世伊勢神宮の形成期である11世紀の託宣や怪異の訴えを解明し、伊勢信仰の広がりに果たした天照大神をめぐる新たな言説を検討、また伊勢や伊賀の在地支配の問題も考察。

■目次

第一部 中世伊勢神宮の形成と伊勢信仰

第一章 平安時代における伊勢神宮祭神の託宣とその影響

第二章 神社の災異と軒廊御卜

第三章 中世における伊勢信仰の広がりと天照大神 ほか



◆盆行事と葬墓習俗の伝承と変遷

——民俗学の視点と方法

関沢まゆみ著・A5判・313頁・9,900円〈吉川弘文館〉

柳田國男と折口信夫が創生した民俗学と比較研究法。多様な民俗伝承の蓄積された調査事例に検討を加えて、その有効性を証明するべく、全国各地の盆行事と葬墓習俗の変遷を追究。7月の行事と盆の関係や、両墓制や埋葬地選び、土葬と火葬、遺骨葬と遺骸葬などの葬法の地域差を取り上げ、人びとの靈魂観の変化を追う。民俗学の可能性を広げる1冊。

■目次

序 民俗の伝承と変遷をめぐる

第一部 盆行事の伝承と変遷

第一章 戦後民俗学の認識論批判と比較研究法の有効性

第二章 盆行事の構造 ほか



◆共に生きる仏教の世界

瀧藤尊教編著・A5判・122頁・2,068円〈善本社〉

四天王寺は、推古天皇元年(593)聖徳太子が建立されました。この四天王寺第114世管長・瀧藤尊淳(四天王寺学園、四天王寺大学・大学院等の名誉学長)が学生に向けて、「共に生きる」「寄り添う心」等、聖徳太子さまやお釈迦さまの教えと大切さを分かり易く解説した、道徳教育に最適な副読本(サイドブック)です。

■目次

一章 聖徳太子さまと四天王寺

二章 和を以て貴しとなす一親孝行の心

三章 お釈迦さまの生涯と教え

四章 悉有仏性について—みんな仏さまの心をもっている ほか



◆お参りしたくなる! 仏さまと仏像の教科書

渋谷申博著・A5判・223頁・1,870円〈ナツメ社〉

- 仏様の基礎知識をわかりやすく
- 仏像の見方をわかりやすく
- 仏様の種類ごとに、詳しく紹介
- 仏教がどのような宗教なのか、お寺はどのような場所なのかも解説イラストでわかりやすい。仏さまの種類、仏像の姿、形の意味を知ることでお寺がもっと身近に!

■目次

- 第1章 日本の仏様と仏像
- 第2章 もっと知りたい仏像のこと
- 第3章 仏教とお寺の基礎知識



◆イラストガイド 京都・奈良のお寺で仏像に会いましょう 新版

福岡秀樹著・A5判・160頁・1,980円〈メイツユニバーサルコンテンツ〉

京都・奈良の仏像ガイドを1冊にまとめ、寺と仏像の歴史まで網羅。

※本書は2020年発行の『イラストガイド 京都・奈良のお寺で仏像に会いましょう 改訂版』の内容の情報更新を行い、新版として発行したものです。

■目次

- 京都編 (三十三間堂(蓮華王院)・広隆寺 ほか)
- 京都編・モデルコース
(京の歴史の息吹を感じる洛東・数々の名僧が修行した三尾を歩く)
- 奈良編 (興福寺・東大寺 ほか)
- 奈良編・モデルコース
(平城京とともに栄えた佐紀路散歩・飛鳥の遺跡とともにある寺を訪ねる) ほか



◆神社神道 ところに響く講話集

中澤伸弘著・A5判・311頁・4,180円〈戎光祥出版〉

多様化した現代社会に即応する、これまでになかった便利な神道講話の手引き書です。月次祭、安産祈願、病氣平癒祈願や、季節におけるさまざまな祭事のあとに行うスピーチの例文130編以上を収録。例文の必要な部分とその場に合う文言を修正するだけで、素早くお話ができます。

■目次

- 〃神社には社頭講話がある。——「はじめに」に代えて
- 第一章 日々の御社頭で語ること
- 第二章 年間を通して
- 第三章 御神前での祈願を終えて
- 第四章 神葬祭・葬儀・葬祭のあとで ほか



◆死を笑う——落語ととむらい

高橋繁行著・四六判・235頁・2,420円〈創元社〉

本書では、長年、葬祭を研究してきた著者が、死やとむらいにかかわる落語を取り上げ、江戸落語と上方落語を対比しながら、その背景にある江戸から昭和初期の葬送の習俗や文化、精神性を解き明かす。実際にあった珍しい葬式や歌舞伎狂言の怪談話などを紹介するコラムも交え、多くの切り絵が楽しさを添える。あの世とこの世の垣根をいとも簡単に乗り越える落語の変幻自在な世界へ！

■目次

一 江戸落語編

- 1『猫怪談』◎おめでたくなるハナシ
- 2『道具屋』◎与太郎と江戸の葬式事情
- 3『粗忽長屋』◎お江戸SF不条理落語
- 4『黄金餅』◎欲にくらんでお布施と焼き賃を踏み倒す ほか

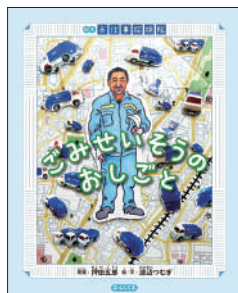


絵本お仕事探検隊

◆ごみせいそうのおしごと

原案＝押田 五郎、絵・文＝渡辺つむぎ・A4変判・40頁
2,420円〈解放出版社〉

「ごみはだれがあつめるの?」「あつめたごみはどこにいくの?」「ごみせいそうのおしごとってどうして大切なの?」……。ごみ清掃の仕事を楽しく学べる絵本です。社会の基礎となる、エッセンシャルワークがわかる1冊。SDGs学習に最適! 小学校低学年向け。



◆部落問題と向きあう若者たち 2

内田龍史著・A5判・247頁・2,420円〈解放出版社〉

部落問題と向きあっている若者たちが、どのように部落問題と出会い、どのような経験をし、今どのようなことを考えているのか、そしてどのように未来を展望しているのか。部落の若者たちのインタビュー集。本書は2009年から雑誌『部落解放』で定期的に連載してきた特集「部落問題と向きあう若者たち」の、2016年から2022年分を単行本としてまとめた第二弾。

■目次

- 序章 部落出身当事者との出会いから／内田龍史
立場を超えて問いかける／川崎健太郎
常に子どもたちの存在がある／坂田孝志
旅をとおして青年と出会う／太田遊人
地域に生まれ育ったことは譲れない／三木幸美 ほか



◆浄土真宗「道場」の四季

——北陸・福井に残る真宗信仰の古層

前川仁之著・四六判・400頁・1,870円〈産経新聞出版〉

一見すれば公民館か倉庫のような、真宗王国・北陸に残る“奇妙な宗教施設”、それが「道場」です。僧侶はおらず宗教法人でもない、民衆の力で支えられてきた場所。ほとんど学術調査もされなかったことがないこの道場に関し、特に福井県北部に残るものについて、その1年を追ったドキュメンタリーです。

■目次

序章	正月	道場とは／“エリート道場”たる川合道場	ほか
第1章	春	北陸と蓮如／元道場主・水上基栄さんの選択	ほか
第2章	夏	嶋田道場の御講様／“最小の道場”のいま	ほか
第3章	秋	石川コネクション——木根橋道場と小原道場	ほか

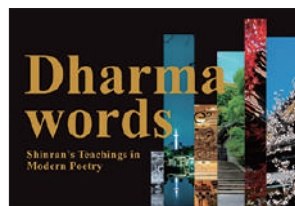


◆Dharma Words

——Shinran's Teachings in Modern Poetry

B6判・28頁・550円〈東本願寺出版〉

仏教、特に親鸞聖人の教えをやさしい言葉で表した「法語」を英訳し、真宗本廟（東本願寺）・大谷祖廟・渉成園の四季の写真とともに紹介。御影堂・阿弥陀堂の基本情報なども英語で掲載。英語と日本語、二つの響きで味わえる法語集として、また東本願寺のコンパクトな写真集として、日本の方にも是非手に取っていただきたい一冊です。



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 7月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

- ◎巻頭インタビュー 藤井 隆（コメディアン）
変わらないものと、変わらなくてはいけないもの。
- ◎特集：現代短歌——あなたを軽やかにひっくり返す31音
- ◎連載——
- 《最終回》真宗と大拙と私／池田向一
- 唯信鈔文意を読む——唯念仏のころ／山田恵文
- 出会いの真実——嘆仏偈を読む／宮下晴輝 ほか

◆大乘 7月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・375円

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

■目次

- ・ご機宜! お寺の掲示板……江田智昭
- ・結婚してお坊さんになりました
「手紙」……前田純代
- ・みのりのエッセー
「大いなるおはたらきに包まれて」……和氣秀剛
- ・つながる医療と仏教……田畑正久
- ・長嶋茂雄さんを偲んで ほか

特集1



法藏館書店ニュース 300号達成!

ご来店お買上プレゼント

税込¥7,700以上お買上で

★法藏館オリジナルスタンプ6種類セット【3名】

税込¥5,500以上お買上で

★法藏館オリジナルブックポーチ【5名】

税込¥3,300以上お買上で

★京都 祇園祭手帳【7名】

税込¥1,650以上お買上で

★法語絵はがき「おかげさま」12枚セット【15名】

★粗品(ご来店プレゼント)【140名】

条件

- ・法藏館書店店頭でのお買い上げに限りします。
 - ・対象は法藏館刊行書籍に限りします。
 - ・書店ニュース7月号の「プレゼント券」を持参の方に限りします。
- ※尚、プレゼントがなくなり次第終了させていただきます。ご了承ください。
お早目のご来店お待ちしております。



象



くじゃく



龍



樹と鳥



花



蓮

法藏館オリジナルスタンプ6種類



京都 祇園祭手帳

おかげさまで、今月号をもちまして「法藏館書店ニュース」は300号を達成いたしました。

これを記念して、素敵なプレゼントをご用意させていただきました。ご来店、ご応募をお待ちしております。

★300号記念★ プレゼント券

きりとり線



応募プレゼント

★法藏館オリジナルスタンプ6種類セット [3名]

★法藏館オリジナルブックポーチ [5名]

★京都 祇園祭手帳 [7名]

★法語絵はがき「おかげさま」12枚セット [15名]

応募方法

はがきに合言葉、希望賞品、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、下記までご応募ください。

【応募先】〒600-8153京都市下京区正面通烏丸東入
法藏館書店「書店ニュース300号プレゼント」係

【締め切り】2025年7月31日消印まで

右記のQRコードからもご応募いただけます。



応募多数の場合は抽選になります。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

合言葉は
『おかげさま』



法藏館オリジナル
ブックポーチ

ケース付!



法語絵はがき「おかげさま」

特集2 「山岳信仰」山の神秘とは!

7月唯一の祝日は『山の日』

「ヒトはなぜ、山に登るのか? そこに、山があるからだ!」ではなく……ヒトはなぜ山に祈るのか?

自然崇拜、山の恵み、山と文化、修験道との関係、信仰の対象など不思議がいっぱい。

生きる力を育む「山」の神秘とは?

◆天狗と修験者

——山岳信仰とその周辺

法蔵館文庫

宮本袈裟雄著・鈴木正崇解説・文庫判・288頁・1,320円

ISBN: 978-4-8318-2654-1〈法蔵館〉

「天狗」とは何か。「修験者」とはどんな存在か。修験道の通史にはじまり、天狗や怪異伝承、修験者の特性や信仰の実態、出羽三山信仰や恐山信仰などを考察。入手困難な記録や多様な事例から、修験者の固有信仰を幅広く論じる。



◆山岳信仰と修験道

鈴木正崇著・四六判・413頁・4,400円〈春秋社〉

日本人の記憶の原風景であり創造性の源泉である山々への信仰は、神仏判然令で大きく崩壊し現在に至る。この山岳信仰の歴史と民俗を探究し、修験道の生成と展開を、民俗学・宗教学・歴史学・人類学といった広範な視点から考察した総合的研究書。

◆図説 ここが知りたかった! 山の神々と修験道

鎌田東二監修・四六判・187頁・2,024円〈青春出版社〉

富士山、高野山、出羽三山、金峯山、立山、木曾御嶽山、恐山、高尾山……。生きる力を育む「山」の神秘とは! 知られざる山岳信仰の源流に触れる本。



◆霊峰の文化史

——世界遺産・富士山と世界の山岳信仰

秋道智彌著・A5判・332頁・3,520円〈勉誠出版〉

信仰の対象とされ、さまざまな神話を持ち、その土地独自の方法で祀られる「霊峰」。世界遺産となった富士山、立山、白山などの日本の山のみならず、エヴェレストやキリマンジャロ、アグン、カイラス山、廬山、黄山など世界各地の「霊峰」と呼ばれる山やまを、多数の図版とともに解説。ヒトが山に込める想いを解き明かす。

お知らせ

法蔵館書店
協賛・出店

2025年度 中外日報「宗教文化講座」

テーマ:「いのちを育てる智慧に学ぶ——ネット時代を生きるために」

第3回:9月19日(金)「しあわせ眼鏡—仏教という人生の道しるべ」

真言宗須磨寺派大本山須磨寺(神戸市)副住職・寺務長:小池陽人氏
〈京都テルサ・東館2階セミナー室(地下鉄烏丸線九条駅4番出口から西へ徒歩5分)〉

第4回:10月3日(金)「寺の未来」

臨済宗妙心寺派大本山妙心寺(京都市)管長:山川宗玄氏
〈大本山妙心寺微妙殿(JR花園(京都府)駅[出口]徒歩12分)〉

※受講申し込み・お問い合わせ ⇒ 中外日報社 営業企画部(宗教文化講座事務局)

希望する講座、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入の上、
ハガキ、FAX、メールでお申し込みください。

●受講料は1講座1,000円(税込)

〒601-8004
京都府京都市南区東九条東山王町9番地
TEL:075-682-1625 FAX:075-682-1722
Eメール:sbk@chugainippoh.co.jp

ステキな『京都本』

2点を特別価格で販売しています！

7月の京都にピッタリの「京都 祇園祭手帳」と、京都・滋賀の世界遺産を
16分冊に手軽に持ち歩ける「京都 世界遺産手帳」をスペシャルプライスに☆
(通販からでもお買求めできます。)

京都 祇園祭手帳

河原書店編集部編・B6変判・338頁〈河原書店〉・2,750円⇒1,650円

持ち歩く祇園祭ガイドの決定版！どこよりも詳しい山鉦・神事解説。集印帳
にもなる、何でも書き込める、携帯に便利な2分冊。

京都 世界遺産手帳

河原書店編集部編・B6変判・488頁〈河原書店〉

2,619円⇒1,650円

世界遺産の文化遺産に登録された京都・滋賀の文化財
十七社寺城郭を一ヶ所一冊に分冊。(宇治上神社と平等
院の合冊)見どころと観光のポイントを的確に解説した。世
界遺産の底力と魅力を堪能できる画期的ガイド本。オール
カラーで携帯に便利。境内図、イラストが満載。



◆◆◆法蔵館書店売行ベスト10(6月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	東西本願寺120のちがい	鎌田宗雲	永田文昌堂	3,300円
2	法城を護る人々 上 【法蔵館文庫】	松岡 譲著 野尻はるひ解説	法蔵館	2,200円
3	法城を護る人々 中 【法蔵館文庫】	松岡 譲著 真継伸彦・大澤絢子解説	法蔵館	2,200円
4	法城を護る人々 下 【法蔵館文庫】	松岡 譲著 半藤未利子解説	法蔵館	2,200円
5	儀式作法の心得 〔新改訂版〕	真宗大谷派大阪教区 出版会議編	真宗大谷派 大阪教区	440円
6	統一教会・現役二世信者たちの声―壁の向こうの言葉を聴く	瓜生 崇	法蔵館	1,980円
7	鎌倉仏教の中世 【法蔵館文庫】	平 雅行	法蔵館	1,320円
8	「あて字」の日本語史 【法蔵館文庫】	田島 優	法蔵館	1,430円
9	帰京後の親鸞―明日にともしびを11 八十四歳の親鸞―『西方指南抄』	今井雅晴	自照社	1,100円
10	心のとまり木―あなたの悩みにそっと寄り添う本	三橋尚伸他	真宗大谷派 名古屋別院	770円

【メール配信サービスのご案内】

法蔵館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<https://pub.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満 送料―550円 代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料

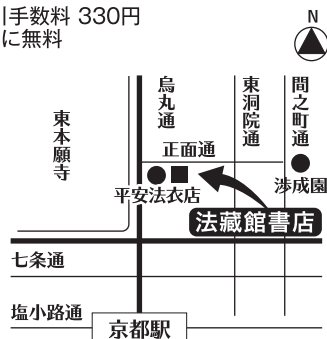
◆価格表示は全て税込価格です。

法蔵館書店 友の会会員募集中!

友の会に入会すると、割引や来店特典など多数の特典をご用意しております。

仏教友の会

検索



法蔵館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

<https://pub.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



— [営業日および営業時間] —
月～土: 9:30～18:00
祝 日: 10:30～18:00
(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

法蔵館ブログ「編集室の机から」を更新中!



facebook

つぶやき中～!